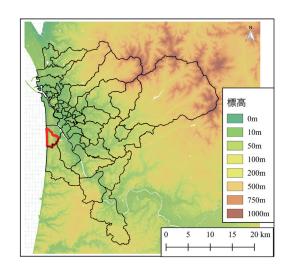
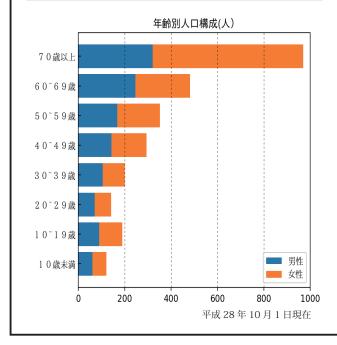
# 37:浜田小学校区

## 位置図



## 1 居住者の現況

人口	2,794 人
世帯数	899 世帯
65 歳以上人口	1,256 人
10 歳未満人口	121 人



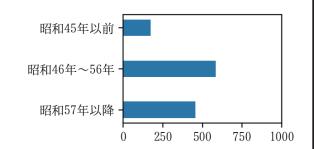
## 2 建物に関する指標

■ 構造別建物棟数(棟)

	棟
木造建物	1212
非木造建物	61

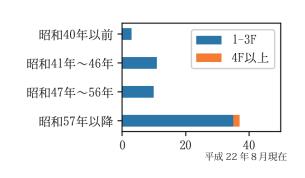
#### ■ 建築年代別木造建物棟数(棟)

	棟
昭和57年以降	455
昭和46年~56年	584
昭和45年以前	173



## ■ 建築年代別非木造建物棟数(棟)

	1-3F	4F以上
昭和57年以降	35	2
昭和47年~56年	10	0
昭和41年~46年	11	0
昭和40年以前	3	0



## 自然的・社会的基本指標

秋田市南部に位置し、日本海に面した沿岸部である。海岸線に沿って砂丘が発達し、大森山に連なる低丘陵地が南北に延びる。大森山は公園・緑地となっている。海岸線に沿って国道7号線(南バイパス)が通っている。集落は、砂丘と丘陵地に挟まれた旧国道7号線沿いの平地部に、南北に細長く分布している。人口構成では高年齢者層ほど比率が高くなっており、特に65歳以上は全体の45%を占める。建築物は、そのほとんどが木造建築物であり、建築物全体の61%は昭和56年以前の建築である。

#### 3 自然災害に関する指標(平成29年3月現在)

#### ≝洪水

指定河川	雄物川	
浸水面積 (%)	1.6	
最大浸水深 (m)	ランク2	

#### ■ 土砂災害

#### \* 土砂災害危険箇所

箇所数	主な指定箇所
1	宮田沢
12	大森山公園沢、中村沢、 サンタロ沢、コガ沢、宮 田沢沢 他
0	該当箇所なし
0	該当箇所なし
	1

#### \* 土砂災害警戒区域

種別	箇所数	主な指定箇所
土砂災害警戒区 域	0	該当箇所なし
うち土砂災害特 別警戒区域をふ くむもの		

#### ■ 地震および津波

## \*地震(どこにでも起こりうる直下の地震: M6.9)

平均震度	震度 6 弱	
(計測震度)	(5.67)	
震度6強以上と なる面積(%)	3	
液状化危険度ラ ンク	3	
建物全壊率(%)	1.1	

#### \*津波(秋田県沖の地震で A,B,C 領域が連動した場合)

浸水面積(%)	9.6	
最大浸水深(m)	13.9	

#### 4 災害時要配慮者に関する指標(平成29年3月現在)

#### ■ 要支援者関連施設(収容施設のみ)

<b>  種別</b>	施設数
高齢者支援	12
婦人幼児支援	1
障がい者等支援	1

#### ■ 幼稚園・保育所等

種別	施設数
保育所等	0
こども園	0
幼稚園	0

#### ■ 学童支援施設

種別	施設数
児童館等	1

#### ■ 学校等

種別	施設数
小学校	1
中学校	0
高等学校	0
大学・短大・高専	0
養護学校等	0

#### 5 防火・防災施設に関する指標(平成29年3月現在)

#### ■ 消防関連施設

消火栓数(箇所)	30
防火水槽(箇所)	11
消防車台数(台)	11
消防ポンプ数(台)	2
消防団員数(人)	46

#### ■ 避難所/避難場所(別表参照)

	7110
災害種別	施設数
洪水	2
土砂災害	0
地震	1
津波	4
福祉避難所	6
津波避難ビル	0
津波警報サイレン	1

#### ■ 救急・防災関連施設

種別	名称/箇所数
管轄消防署	秋田消防署
管轄警察署	秋田中央警察署
病院・医院数(歯科を除く)	1
最寄りの救急告示病院	市立秋田総合病院
自主防災組織数	9

## 自然災害時の危険要素

雄物川の氾濫により、学校区北東部の鶴ノ丸地区の一部が 浸水すると想定されている。

土砂災害については土石流の発生が懸念されている箇所は あるものの、警戒区域等には指定されていない。

地震動については全域がほぼ同様の揺れやすさとなっている。液状化の危険性はやや高い。津波による浸水は、沿岸部で想定されているものの、集落への浸水には至らないものとされている。

#### 防災上の課題と対策

浜田小学校区では、国道7号バイパスの西側で、大森山丘陵と沿岸に南北に伸びる帯状の砂丘との間の平地部(段丘を含む)に建物が集中している。人口構成は、65歳以上高齢者の割合が突出して高い。

学校区の北端並びに南端には災害時要支援者関連施設が多数位置しているが、警察・消防・医療機関などの防災関連機関とは距離があるため、避難行動や救護・搬送には地域ぐるみの支援と配慮が必要となる。

学校区が南北に広いことから、災害発生の状況は所によって多様化する可能性もある。災害時に住民自身が状況を的確に判断を行うことができるよう、防災に関する正しい知識を周知するとともに、集落単位で防災訓練などを通じ地域の危険要素について確認し、各個人の的確な防災活動を

支援することが必要である。	

## ■ 避難所·避難場所

		緊急避難場所					
Ida SII	11.a	災害の種類(○のみ利用可)					
施設	指定避難所	NII I	がけ崩れ/	<del></del>	>4>4	[ [H] [H] [ ///	収容人員
		洪水	土石流	地震	津波	大規模火災	
大森山老人と子どもの家	0	0	X	X	X	X	250 人
浜田小学校グラウンド	х	0	x	0	0	x	津波 8,500 人 津波以外 4,252 人
大森山公園	X	X	Х	Х	0	Х	100,300 人
もしもしピット秋田市はま なす広場	Х	Х	X	Х	0	X	1,800 人
笠松病院敷地内	X	X	X	Х	0	X	3,200 人

# 福祉避難所

施設	所在地	電話番号
特別養護老人ホーム 松涛園	浜田字陳ヶ原 35-31	018-828-7856
養護老人ホーム松寿園	浜田字陳ヶ原 15 番地 5	018-828-3618
特別養護老人ホーム 新成園	浜田字元中村 280 番地 9	018-828-0022
短期入所生活介護施設 新成園	浜田字元中村 280 番地 9	018-828-0022
通所介護施設 新成園	浜田字元中村 280 番地 9	018-828-0022
ケアハウス大地	浜田字元中村 280 番地 9	018-828-0022

# 津波避難ビル

施設	所在地	利用可能範囲	収容人員
(該当なし)			

# 津波警報サイレン

施設	所在地
境川街区公園	浜田字境川 53 番地